

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき （団体の住所又は所在地）伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数（単位：人）	
	指標の意味	講座・イベント＋施設＋児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	144,000	上期の実績値 17,784

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2（上期）	R2（通期）
	来館者数（人）	426,226	449,017	441,244	441,679	407,771	116,437	
	貸し室稼働率（%）	38	51	55	51	49	29	
	講座開催回数（回）	337	1,485	1,473	1,499	1,359	276	
	講座参加者数（人）	13,491	39,609	39,390	41,034	36,266	3,550	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成30年度（2018）	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）計画	令和2年度（2020）実績（上期）
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	11,873	10,254	8,842	1,535
	その他	81	96	50	12
	指定管理委託料	63,824	64,952	65,588	36,124
	①合計	75,778	75,302	74,480	37,671
支出	維持管理				
	光熱水費	9,248	8,880	9,450	3,255
	清掃等委託料	13,202	14,154	13,319	5,121
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	2,264	2,267	2,250	555
	運営				
	人件費	33,183	33,412	34,425	14,819
	事業等経費	9,067	8,326	8,662	1,096
	その他	5,985	4,440	6,374	1,795
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	72,949	71,479	74,480	26,641
	純収支（①－②）	2,829	3,823	0	11,030

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H27	H28	H29	H30	R元	R2（上期）
	市の収入	8,944	9,217	9,208	8,898	8,627	1,558
	（内、使用料収入）	8,112	8,363	8,294	8,231	8,011	1,514
	市の支出	64,892	72,267	65,634	73,648	66,606	36,317
	（内、指定管理委託料）	64,105	64,553	63,514	63,824	64,952	36,124
	実質経費（歳出－歳入）	55,948	63,050	56,426	64,750	57,979	34,759

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	市の新型コロナ感染拡大防止対策による4/1～5/25の休館中も含め、いずれも「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、また協議しながら適切に対処している。	A	協定書・仕様書に基づき適切に管理されている。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による臨時休館及び再開に向けても協議のうえ適切に対応している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	施設運営に必要な経験と実績を有する職員を配置している。また資質向上のための研修を計画的に行っている	A	必要な人員配置を行っており、社会教育関係の研修等へも積極的に参加し、資質向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防災管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時対応マニュアルに基づいた火災地震避難訓練を年2回実施し、その都度マニュアルの見直しも行っている。	A	連絡体制を適時見直し、緊急時に対応できる状態である。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	受講生の声、利用者からの提言を全職員で共有し、具体的な対応策を迅速に進めるなどサービスの向上に努めている。	A	利用者の声を施設運営に反映させ、より多くの市民に利用してもらえるよう努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	5月26日開館後はできる講座から順次開講し、積極的に事業を展開した。また中止になったイベントのYouTube発信も行っている。	A	コロナ禍という特殊な状況の中で可能な取り組みを積極的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ並びにフェイスブック、広報等により情報提供を積極的に行っている	B	法令等を遵守した個人情報の取扱いがなされている。また積極的に情報発信も行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。また多重チェックで適切な経理処理を行っている。	B	適正に運営がなされている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染防止対策のため、臨時休館をはじめ特殊な状況下であったが、協定書・仕様書に沿いながら可能な取り組みを行った。引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、安全・安心に利用できる施設運営を期待する。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からアンケート実施を見合わせました。	—
回答者数		
—		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置